

わたしたち、社会福祉法人玉柏会は、地域社会の中で「ともに生きる」ことによる「しあわせ」を目指していきます。



玉 柏 会



平成30年12月2日 開催

第44回 社会福祉法人 玉柏会 創立記念式典

(理事長 海野和雄)

＜特集＞ 静岡市障害者虐待防止講演 ～フレームワークを活用した自閉症支援～

共催：静岡市 静岡市障害者協会 玉柏会 静岡厚生事業協会

目 次

理事長より「平成31年 新年のごあいさつ」	2
特集： 静岡市障がい者虐待防止講演	3
第44回 創立記念式典 / 愛護ギャラリー / 研修	4
新着情報 事業所のホットな話	5
央原荘(家族旅行) 央原荘へようこそ(慰問)	6
みすず事業所/かしわ寮 活動報告 すずちゃんのひとり言	7
新東名 新清水PA / 職員・ご利用者紹介 / 相談支援	8



社会福祉法人 玉柏会

本部 央原荘 みすず
かりん かしわ寮 すずらん

〒424-0301

静岡県静岡市清水区央原362番地

☎054-394-0311 FAX 054-394-0312



「平成31年 新年のご挨拶」

新年あけましておめでとうございます。今年は平成から新元号となる特別な年ではありますが、新春の陽光はいつもと同じ輝きを見せてくれています。寒い日が続きますが冬至が過ぎてだんだん日が伸びていくのが実感できる今日この頃です。春も間近です。

笑う門には福来たる

さて年末年始はテレビ・ラジオでお笑い番組が大盛況でしたが、笑いについて、少し述べてみます。玉柏会に入って一番印象に残った事は、ご利用者も支援員も笑顔が素敵だなと思いました。笑顔もさる事ながら、笑い声が絶えないことが明るい雰囲気醸成してくれています。今笑い与健康の因果関係の研究は急速に進んでいます。NK(ガンを撃退するナチュラルキラー)細胞の活性や免疫力を高める効果が実証されつつあります。その他糖尿病、リウマチ、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、膠原病等にも有効だと言われています。私も東京時代、寄席通いで落語や漫才に大笑いしたものです。その後の爽快感は最高でした。腹の皮もよじれるくらいに笑いました。吉本新喜劇も医療機関とタイアップして笑いと病気予防の関係究明に取り組んでいるそうです。

天照大御神の天の岩戸閉じこもり神話でも、八百万の神々の笑いが事態を解決しました。人間が他の動物と違うのは、笑顔が出来る、笑う事が出来るという事だそうです。そして笑いや笑顔は周りを、他の人を幸せな気持ちにしてくれます。ご利用者と支援員の間を取り持ってくれているのが、笑顔と笑いではないでしょうか。

コミュニティスペース “ともいき”

昨年12月2日、第44回創立記念式典を開催しました。前年の式典では、初代理事長の第七代鈴木與平様の「近江学園の故糸賀一雄先生の名言『この子らを世の光に』の言葉の如く我々は入荘者を通じて世相に光を当ててみたいのであります」というお言葉をご紹介いたしました。第七代鈴木與平様の奥様で10年間玉柏会の理事長を歴任された鈴木明子様はご逝去に際して玉柏会に寄附をして下さいました。鈴木明子様は日頃から「ご利用者の自立のための活動を支える職員のことをお気にかけて下さっていた」と伺っておりました。仲澤前理事長のアドバイスも戴く中で、鈴木明子様のご意志を具現化したいと思い、ご寄附を活用させて頂くべく、旧かりんの内部を改装して「コミュニティスペース “ともいき”」をオープンしました。共生(ともいき)という同じ目的を持つ人達が集う場という意味を含め、創立記念式典に合わせて披露させて頂きました。職員の福利厚生、心身の健康管理、研修、玉柏会の歴史と理念習得そして防災用品の拠点といった機能を備えています。又ご利用者の作品も展示しています。今後、玉柏会の歴史を綴る写真パネルの掲示も準備していきます。

施設の充実の一方、ご利用者の自立支援活動の質的向上のため、役職員には今後ますます、支援知識やスキルのより一層の習得が求められている事を改めて肝に銘じていきます。



社会福祉法人玉柏会

理事長

海野和雄

【特集】

静岡市障害者虐待防止講演

フレームワークを活用した自閉症支援

講師：水野敦之 氏

1日目：自閉症の活動の設定と支援（講演と演習）

2日目：自閉症の行動支援と環境設定（講演と演習）



水野敦之先生をお招きし、12月21日、22日と2日間にわたって自閉症の特性を持つ方の余暇活動の作成を目的に、5～6名のグループワークにて余暇の選定と余暇のアセスメントを基に、構造化された余暇活動の作成・演習を行いました。

自閉症支援には基本となる下記6つの考え方があり、（フレームワークを活用した自閉症支援 著：水野敦之P22～参照）それを元に支援を展開します。

①対象となるご利用者のコミュニケーション・社会性の特性、注目の特性、記憶の特性などを元に②個別化された具体的な計画を③アセスメントから始めて作成し、④構造化、ABA行動分析、PECSなどを用いて取り組み、⑤自立を目指し、⑥保護者や支援員間の協働・チームワークを以て推し進めていくというものです。

自立を目指すことが目的ですので、支援の介入が最小限かつ最も有効な方法を考えることがポイントとなります。そのため、チーム力も求められてきます。これからも基本を大切に、ご利用者の今後の生活が少しでも充実していくよう、共通認識のもと、ご利用者の自立を目指し支援にあたっていきたいと考えます。

（支援係長：川口香里）



2日目：グループワーク演習の様子



ご好評いただき
講演会3年目！

すでに職場での
支援に活かされた！

もっと早く知りたかった！

フレームワーク
を活用した
自閉症支援

ひこう人におすすです！
・自閉症や発達障害が支援に関心のある方
・自閉症の学習への接し方・支援の仕方に
悩んでいる方
・ご家族や身近に自閉症の方がいらっしゃる方

日時 平成30年12月21日(金) 22日(土)
講演 9:30～12:00 演習 13:00～16:30

費用 無料

申込方法
申込書またはFAX・郵送・持参のいずれかにて
申込センターまで。または
静岡市ホームページ（裏面QRコード）から電子申込
（※申込書は、同一事業所から複数名が申込みがある場合は
調整させていただきます。）

お申込み・お問い合わせ先
〒420-0902
静岡県静岡市清水区下町5番1号
静岡県障害者協会事務局
地域生活支援課
電話：054-221-1108
FAX：054-221-1091

※12月20日（金）12月21日（土）の両日開催
※講演は定員に達しました
※講演のみ参加の方は、12月10日（月）（※）
定員に達しない場合は、電話にてご連絡いたします。
※詳細は、裏面にございます。

水野敦之（みずのあつし）氏

（自閉症教育・支援コンサルタント／
発達障害生活デザインコーディネーター）

宮崎県中央発達支援センター長や知的障害・自閉症青年余暇支援サークルましかどネットワーク三輪社の代表などを現職で務めながら、全国各地でのコンサルトやコーディネーターとして活躍。自閉症の方々の生活や行動・余暇・就労等、幼児から成人期まで幅広い指導実績があります。

「穴原荘における虐待防止への取り組み」

～内部研修～



講師：堀越英宏氏

＊所属：認定NPO
法人静岡市障害
者協会障害者相
談支援推進セン
ター（基幹相談支
援センター／障害
者虐待防止セン
ター）
＊役職：事務局長

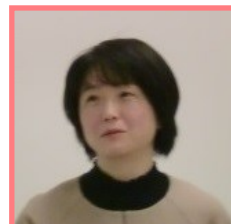
玉柏会に新しい職員が増えた事、また、障害者虐待防止法の施行から6年が経過した事から、改めて全職員の虐待防止に関する意識を向上させる事を目的とし、平成30年12月、虐待防止に関する研修を実施致しました。

まず、2日に認定NPO法人静岡市障害者協会事務局長の堀越英宏氏をお招きし、『福祉事業所における虐待防止について』というテーマで研修を行い、虐待防止の意義や虐待の類型等の基礎的な知識から人権擁護・意思決定支援等の専門性に関する事、また複数の職員が共同で支援する事の大切さや職員個々の感情のコントロールの重要性など、虐待防止に向けた支援のポイントについて、多くの経験を踏まえたアドバイスをいただく事が出来ました。

続いて、13日には、社会福祉士の増田京子氏をお招きし『アンガーマネジメントに学ぶ福祉事業所職員の自己理解』というテーマで研修を受け、感情のコントロール等について、グループワークでの作業を通じて、多くの事を学ぶ事が出来ました。

2つの研修を集中的に実施する事で職員の意識が向上し、法人内全事業所の職員が連続して参加する事で、良いコミュニケーションの場にもなっていると感じています。

指定特定相談支援事業所すずらん 管理者兼相談支援専門員 遠藤智一



講師：増田京子氏

＊所属：社会福祉
士事務所 ひまわり
（独立型社会福祉
士）
＊資格：認定社会
福祉士／精神保
健福祉士

第44回 社会福祉法人玉柏会 創立記念式典

12月2日



ご利用者の皆さんを代表して、福地開様が「宍原荘に入って」の感想を元氣いっぱい発表しました。

平成30年12月2日(日)に第44回創立記念式典を迎えました。新たに従業員表彰を設けて、今年度、新しい試みに取り組んだ職員、法人の職務に関して多大な貢献、功績や、法人の名誉となる行為を行った職員の表彰を行いました。

また普段から、毎月、給食委員会等での打ち合わせを通して、ご利用者に地産で美味しい食事を提供いただいている、株式会社 ウエルビーフードシステム様へ感謝を込めて感謝状を、また今年特に努力されたご利用者、永年勤続表彰2名の表彰を行いました。

荘歌斉唱は、初めて清水良恵様の指揮と、藤牧様のピアノ演奏によりみんなで力強く歌いました。来賓の方にも出席して頂き、和やかに終わることができました。昼食には紅白饅頭、お弁当をいただきました。

販売では、就労グループで地元で捕れた猪汁、みずず、Cコーヒの販売を行い好評でした。

アトラクションでは、地元歌手の森 一馬様を呼びコンサートを開きました。事前にご利用者様よりアンケートをとり、その中から選んでいただき歌ってくださいました。ご利用者、保護者様も一緒に歌いとても盛り上がりました。ご利用者様、保護者様よりとても好評で、また来ていただきたいという声がありました。

皆様のご協力も得て無事に行うことが出来ました。ありがとうございました。
創立記念式典担当：支援員 宮城 光子



歌手:森一馬さん。CD「僕らの街」発売中♪

今年も愛護ギャラリーへ作品を出展しました

第27回愛護ギャラリー(知的障害者アート作品の展示会)に沢山のご利用者が出品しました。みずずは、**奨励賞**を受賞することができました。

みずず:テーマは【アートな植物たち】

ご利用者ひとりひとりが陶芸で作った鉢に植物を植えて飾りました。素敵な個性が満開です!!!

宍原荘:テーマは【七夕飾り パンダちゃん】

「パンダが作りたい!」というご利用者の熱い要望にお応えして、みんなで作りました。かわいいでしょ?



奨励賞:アートな植物たち



七夕飾り パンダちゃん

ユマニチュード(優しさを伝えるケア技術)研修を終えて

見る、話す、触れる、立つ。4つの動作を柱として、「あなたを大切に思っている」というメッセージを常に発信し、人間らしさを尊重し続ける絆の哲学。ユマニチュードは主に介護分野で用いられるケア技法だが、我々の施設においてもこの理念を取り入れた支援の取り組みが行われ、成果が出始めている。

今支援員に求められているのは、より人間的な支援である。御利用者の行動に詰まっている様々なヒントからその方らしさを読み解き、その個性を活かして、日々の生活の中でいかに喜びを感じて頂くかを考える事である。認め合い穏やかに愛情や信頼を伝える事で、御利用者も支援員も互いに幸せと感じられる支援を目指し、今後も取り組んでいきたい。

(支援員：浅野香織)



新着情報 事業所のホットな話



穴原荘では、手ぬぐいやマスクの他、ネックレスや卓上カレンダー、ポチ袋などを販売しました。



みすずでは、するめ、芋けんぴ、甘栗などの食品の他、ポーチやふくさなどの自主製品を販売しました。

福祉楽市 2018.10.18~19

10月18日と19日の2日間、松坂屋静岡の5階催事場で、福祉楽市が開催されました。

保護者の方々、短期入所の方々、ご利用者の方々にご来店いただきありがとうございました。また、ネックレスやビーズ製品などを作成したご自身が自分の作ったものが販売されているということに、目を輝かせて

「私が作ったの」と説明してくれました。

静岡新聞にも掲載されました。また来年に向けて様々な商品を開発していきたいと思います。

かどまつ 静岡県総合社会福祉会館シズウェル様門松設置 2018.12.26

静岡県総合社会福祉会館シズウェル様にて門松設置をさせて頂きました。前日から就労グループのご利用者の方々に準備をして貰い、当日もお手伝いして頂きました。寒い中でしたが、晴天に恵まれ立派な門松を立てることが出来ました。



フライングディスク 第18回全国障害スポーツ大会「しあわせ元気！福井大会」

10月13日から15日の3日間、福井にて開催されました。

フライングディスク競技で参加した藁科祐次様の結果は見事、アキュラシー競技10投中8投成功で3位！ディスタンス競技で27m59cmで4位となりました。5泊6日間の長旅でしたが、持ち前の明るさでチームのムードメーカーになっていました！

また、競技だけではなく地元福井の実施本部員さん・ボランティアさんや他県の選手達との交流ができ、良い経験になりました。

藁科さん、本当におめでとう！そしてお疲れ様でした。



選手の皆様と一緒に



オレンジマラソン 2018.11.10



草薙陸上競技場にて大会があり、穴原荘から3000mの競技に1名、1000mの競技に1名、500mの競技に4名参加してきました。皆様元気いっぱい走っていました。無事に完走することができ、走り終えたご利用者は笑顔でとても満足そうでした。



小島まつり 2018.10.28



よっ!!! 男前だね～

小島中学校へ太鼓メンバーのご利用者の皆さんと向かいました。気温も会場も温まってきた頃合いで太鼓メンバーの出番です。中にはとても緊張していらっしゃる方もいましたが、各々が楽しみながらも全力を出し切れたようです。その後は屋台を見て回って楽しみました。



玉 柏 会 事業所だより

中央原荘 家族旅行

松風閣ランチとお買物
まぐろ解体ショーが大迫力でした!



日帰り

中央原荘→松風閣→
焼津さかなセンター



焼津・松風閣の豪華
ランチと、マグロの解
体ショーがとても印象
的でした。

お刺身美味しいね♡

今年の旅行は楽しかったかな?!

ぶどう狩りと信玄もち
おいしいランチとぶどう狩りで満腹



ランチの後のデザートは
もちろんぶどう食べ放題!

とっても、しあわせ♡

日帰り

中央原荘→ホテルでランチ
→ぶどう狩り→信玄もち



伊香保温泉と川越散策
群馬サファリパークと自動車博物館



一日目

中央原荘→群馬サファリ
パーク→伊香保温泉

二日目

伊香保温泉→川越散策
グリコ工場見学→中央原荘



秋のサファリと温泉をのんび
り楽しみました。

おもちゃ博物館は、なつかし
い車がいっぱい!

三河湾周遊と南知多
水族館と手作りパン体験をしたよ



一日目

中央原荘→名古屋水族館
→南知多温泉

二日目

南知多温泉→デンパーク
→中央原荘



水族館の後は海の幸を堪能
ビンゴゲームも楽しかったよ～

手作りパンも、ピッカピカ♡



中央原荘へようこそ

ジョン・ノレンバンド & 清水菓子組合 & パレットの会



今年も素敵なライブと一緒
に、バルーンもプレゼントして
いただきました。



毎年恒例の清水菓子組合さんと一緒に
いちごのケーキと大福作りをしました。
生クリーム、上手にできたかな!?



今年最後の奉仕作業!
寒い中、頑張りました。この後はお楽しみ
の「クリスマス会」で盛り上がりました。

みすず事業所（就労継続支援B型事業所）



<みすず祭り>

毎年恒例の11月第一土曜日は、「みすず福祉まつり」です。今年度も非常に盛り上がったお祭りとなりました。模擬店販売では穴原荘・みすずと並んでの自主製品販売を行いました。

他事業所さんも出店いただきご利用者の保護者、地域住民の方々が多く来所してくださいました。恒例のアトラクションではヨモギ ショウさんを招いてマジックショーを行いました。普段見ることが出来ないマジックにご利用者、観客の皆さんは釘付けです。

また今回の模擬店では穴原荘から、ホットドッグ、コーヒー他飲料の販売もあり、お祭りではホットドッグ、焼きそばはとても好評でなんと完売!

午後の部では2年連続で海野理事長のジャグリングをしていただきました。ご利用者、職員を巻き込んでのイベントにさらに盛り上がりを見せます。

その後もみすず、穴原荘共同でのステージや、ボランティアのさくら会の皆様と歌と踊りを披露していただき、今年は特に笑いが絶えないお祭りでした。

今年も地元地域の皆様、ボランティア様、関連企業の方々のご支援、ご協力をいただき、お祭りは大成功に終わりました。どうもありがとうございました。（生活支援員：山本智史）

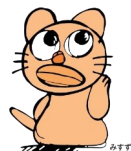


ヨモギショウさんと一緒にマジック、びっくりした〜!!!



さくら会の皆様と盆踊りみんなで踊るの楽しいね

すずちゃんのひと一言



「すずちゃんどら焼」の焼印です! おいしそう

吾輩は気付いた! 最近のみすずブログは何か様子がおかしい!?

職員の声之急に現れたり、ご利用者が作業以外で大活躍したかと思うと、時としてこんな格好(→ □□〇ガクッ)の投稿者が現れたり…。笑い顔の出現やら、

(「▽」) ←この顔は一体!? 「MK」とか言うのは吾輩好物「マグロの缶詰」でもなさそうだし!? でも、色んな取り組みを発信して頑張っているみたいなので時々は覗いてみようと思っているのだ。

(すず)

かしわ寮（グループホーム）「クリスマス会」



穴原荘では12月に各グループでクリスマスの取り組みを行います。かしわ寮でも12月8日にクリスマス会として皆でディナーを楽しみました。事前に職員間で打ち合わせを行い、費用や食事内容、役割分担を行なって皆様が楽しく、美味しく、そして1年の年忘れが出来ますように計画しました。

当日はご利用者のK様が中心になって会場になる交流ホームを綺麗に飾り付けしてくれました。「わたしがやったんですけど、飾りが多くなくてごめんね。」とご本人は言っておられましたが、充分綺麗に飾り付けて頂いたので雰囲気づくりはバッチリでした。料理の方も既成品の他に世話人による鍋料理やおこわ等手作りの料理が並び、グループホームらしい見た目にも温かいクリスマス会ができました。（かしわ寮世話人：土井友員）



今年もサンタさんがやってきましたよ〜



新東名 新清水PAにて 絵画が展示されました

今回、NEXCO中日本様よりご提案いただき、新東名高速道路のNEOPASA（ネオパーサ）清水上下線のトイレ等休憩所前に絵を飾らせていただきました。

NEXCO中日本様は、高速道路建設や保安、サービスエリアの充実など、利用する人が安全に快適に移動できるよう考えてお仕事をされていますが、地域の方との交流や活性化にも取り組んでおり、『是非、障害を持つ方が作製した作品を展示して、運転されている方々にホッと時間を持っていただきたい』というお話をいただき、進めております。ご利用者の福地様に描いていただき4点、以前、愛護ギャラリーに出展した富士山の作品を、画荘清野様で修復していただき、2点飾らせていただきました。

是非、お出かけの際にはお立ち寄りいただき、ホッとした時間を共有していただけたらと思います。尚、国道52号線の一般道からも立ち寄っていただくこともできますので、併せてご利用ください。
(支援課長：齋藤雅志)



【この記事に関するご意見やお問い合わせは】

電話：054-394-0311

FAX：054-394-0312

E-mail sisiharaso@po4.across.or.jp

QRコード



玉柏会では皆様のお声をお待ちしております。

2月22日、3月23日
青空市（みすず事業所）

みすず



2月17日（面会日）
毎月 第四火曜日
イベントデー（イオン清水）

穴原



2月3日（販売）
市民交流祭り（ハートピア）

法人



3月までの予定

新入社員・退職社員より皆様へごあいさつ

入所・通所・退所のご利用者

《穴原荘・入所》

11月 福地さん

12月 真田さん

《みすず》

10月 高須さん

【穴原荘 退所】

12月 石井さん、石川さん

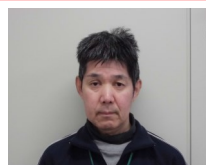
H30.11.1 入社



稲葉宏美(穴原荘)

初めての福祉の仕事で右も左もわかりませんが、精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。

H30.12.1 入社



時田 尚(穴原荘)

支援員の仕事は初めてで全てが新しいことばかりです。お役に立てるよう頑張りますので何でもお申し付け下さい。宜しくお願い致します。

H30.12.31 退社



城内康子(穴原荘)

穴原荘に長く勤務させて頂き思い出が尽きません。良き先輩、同僚の皆さんに恵まれ、今まで支えられ感謝にたえません。今後の玉柏会の発展をお祈りしております。

福祉サービスのご相談は 下記の電話へどうぞ!

電話

054-369-5688

FAX

054-340-3566

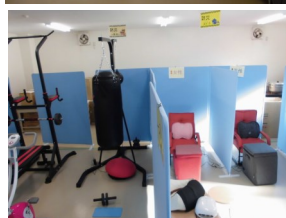
E-Mail

endo@tamagashikai.com

すずらん



研修、談話室



癒し、体力作り

昨年12月2日、『コミュニティスペース ともいき』がグランドオープン致しました。
この建物は職員が研修やミーティングを行ったり、休憩やマッサージ、体力作りの場となっております。
また、防災備蓄品の倉庫も兼ねております。
この場を是非有効活用して、毎日の疲れを癒し、同時に仕事もバリバリとこなしたいですね。

総務課より